

最高裁秘書第3729号

令和元年7月29日

林弘法律事務所

弁護士 山中理司様

最高裁判所事務総長 今崎幸彦



司法行政文書開示通知書

平成31年4月25日付け（同月26日受付，最高裁秘書第2324号）で申出がありました司法行政文書の開示について，下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

平成29年における最高裁判所各小法廷の裁判官の配置，代理順序及び裁判事務の分配等について（片面で4枚）

2 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室）電話03（3264）5652（直通）

【裁判官会議配布資料】

平成29年における最高裁判所各小法廷の裁判官の配置，
代理順序及び裁判事務の分配等について

平成29年における最高裁判所の各小法廷の裁判官の配置，裁判官に差し支えがあるときの代理順序，各小法廷に対する裁判事務の分配及び各法廷の開廷日割りを次のとおり定める。

第1 裁判官の配置

第一小法廷

裁判官	櫻井龍子
裁判官	池上政幸
裁判官	大谷直人
裁判官	小池裕之
裁判官	木澤克之

第二小法廷

裁判官	寺田逸郎
裁判官	小貫芳信
裁判官	鬼丸かおる
裁判官	山本庸幸
裁判官	菅野博之

第三小法廷

裁判官	岡部喜代子
裁判官	大谷剛彦
裁判官	大橋正春
裁判官	木内道祥
裁判官	山崎敏充

第2 裁判官の代理順序

- 1 第一小法廷の裁判官に差し支えがあるときは第二小法廷の裁判官（最高裁判所長官を除く。）又は第三小法廷の裁判官が、第二小法廷の裁判官に差し支えがあるときは第三小法廷の裁判官又は第一小法廷の裁判官が、第三小法廷の裁判官に差し支えがあるときは第一小法廷の裁判官又は第二小法廷の裁判官（最高裁判所長官を除く。）が、順次これを代理する。
- 2 大法廷において最高裁判所長官に差し支えがあるときは、他の裁判官が、席次の順序に従ってこれを代理する。

第3 裁判事務の分配

- 1 事件は、種類ごとに、次の比率によって順次各小法廷に分配する。

第一小法廷 10

第二小法廷 9

第三小法廷 10

ただし、裁判官（最高裁判所長官を除く。）が定年により退官する場合は、その退官の日の2箇月前から後任裁判官配置までの間、また、その後任として新たに裁判官が就任する場合は、その就任の日から1箇月の間、当該裁判官が配置されている各小法廷に対する事件分配の比率を2減ずる。

- 2 大法廷がした裁判に対する再審事件は、順次各小法廷に分配する。小法廷がした裁判に対する再審事件は、その小法廷に分配する。
- 3 小法廷で差し戻した事件又は小法廷で高等裁判所の差戻し判決を是認した事件の判決に対する上告事件は、その小法廷以外の小法廷に分配する。ただし、事件の分配時において、当該小法廷の裁判官全員が当該事件の審理に関与していないときは、この限りでない。
- 4 小法廷の民事に関する裁判官の除斥又は忌避の申立て事件及び小法廷の刑事に関する裁判官の忌避又は回避の申立て事件は、当該裁判官の配置された小法廷以外の小法廷に分配する。ただし、刑事訴訟法第24条の規定により忌避の

申立てを却下する場合は、この限りでない。

5 小法廷がした裁判の違法を理由とする国家賠償請求事件及びその裁判に関与した裁判官を被告とする損害賠償請求事件は、その小法廷以外の小法廷に分配する。ただし、事件の分配時において、当該小法廷の裁判官全員がその裁判の審理に関与していないときは、この限りでない。

6 一つの小法廷に分配した事件に関連する事件は、その小法廷に分配することができる。

7 一つの小法廷に分配した事件が他の小法廷の取扱事件と関連するため併せて審理裁判することが便宜であるときは、関係小法廷の裁判官の協議により、一つの小法廷において併せて審理裁判することができる。

8 各小法廷の未済事件は、当該小法廷で引き続き取り扱う。

第4 開廷日割り

大法廷	水曜日
第一小法廷	月曜日・木曜日
第二小法廷	月曜日・金曜日
第三小法廷	火曜日・金曜日

第5 夏期における休廷等

1 各小法廷の夏期における休廷期間及びこれに伴う要急事件の分配停止期間は別表のとおりとする。

2 別表記載の夏期における休廷期間中又はその直前に、特に迅速な処理が必要と認められる事件が係属することが見込まれるときは、全小法廷の一致した意見により、その事件を分配すべき小法廷を定めることができる。

(別表)

	休 廷 期 間	要 急 事 件 分 配 停 止 期 間	
		民事 人身保護事件 強制執行停止事件	刑事 勾 留 事 件 上 告 受 理 事 件
第二小法廷	7月21日(金) } 8月9日(水)	左 記 期 間 中	7月16日(日) } 8月4日(金)
第三小法廷	8月1日(火) } 8月20日(日)	左 記 期 間 中	7月27日(木) } 8月15日(火)
第一小法廷	8月11日(金) } 8月30日(水)	左 記 期 間 中	8月6日(日) } 8月25日(金)